

弊社投資信託の基準価額下落について

10月8日(水)、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して大きく変動しましたので、ご報告いたします。

ファンドの状況

ファンド名	10月8日 基準価額	10月7日 基準価額	騰落率 (前日比)	騰落率 (前月末比)
YMRみずほ日本株ファンド(ジェネラル)	4,679円	5,130円	-8.8%	-18.5%
YMRみずほ日本株ファンド(エクセレント)	5,025円	5,501円	-8.7%	-17.3%
YMRみずほ日本株ファンド(ラージキャップ)	4,853円	5,297円	-8.4%	-17.8%
YMRみずほ日本株ファンド(ロープライス)	4,686円	5,027円	-6.8%	-18.8%
YMRみずほ日本株ファンド(グロース)	5,076円	5,537円	-8.3%	-17.4%
YMRみずほ日本株ファンド(ピュアグロース)	4,710円	5,167円	-8.8%	-16.9%
YMRみずほ日本株ファンド(インカム)	5,250円	5,731円	-8.4%	-15.3%
YMRみずほ日本株ファンド(バリュースelect)	5,463円	5,929円	-7.9%	-13.3%

前日の米株式市場が金融システム不安を主因に大幅下落したことや、円高が進行したことを嫌気して株式市場は大幅下落いたしました。欧米では金融危機に対する対策を強化する動きが連日見られるものの、金融機関の信用収縮に対する懸念は根強く、7日の米株式市場はS&P500が前日比▲60.66ポイント安の996.23と、2003年9月以来の1000割れとなりました。8日の日本株式市場は、TOPIX(東証株価指数)が前日比▲78.60ポイント安(▲8.0%)の899.01となりました。弊社ファンドについても上表のとおり下落しました。

今日の株価下落は、景気や円高による企業業績の悪化が懸念されるなか機関投資家によるリスク資産圧縮の売りが膨らんだことに加え、10日にワシントンで行われる主要7カ国(G7)財務相・中央銀行総裁会議を見届けたいとし、市場全体に慎重姿勢が広まったことが主な要因と考えております。日本株市場を取巻く環境については、以下のとおりと考えており、足元の動向に留意した運用を行ってまいります。

今日公表された日銀10月金融経済月報では、設備投資の減少や景気回復時期が遅れるとの認識が強められました。企業業績は、金融機関の信用収縮が懸念されるなか、エネルギー・原材料価格の高騰や円高などにより足元厳しい状況にあり、国内経済も海外景気減速の影響を受け4-6月期実質GDPは▲3.0%に下方修正され停滞感が強まっております。また、アジアを中心とする新興国では、世界的なインフレや米経済の変調の影響から高い成長率は一時鈍化しつつあり、当地域で業績を伸ばしてきた企業に対する収益の鈍化も懸念されます。しかし、日本では欧米にくらべ金融不安は軽微なものにとどまっており、相対的に優位な状況にあります。また、中長期的には、アジア等新興国の成長に伴うインフラ需要や消費拡大、高効率・省エネルギー製品の世界的需要拡大により日本企業の事業機会は少なくないとの見通しに変わりなく、海外経済が減速局面から回復するにつれ緩やかに成長軌道に戻ると考えます。

弊社といたしましては、引続きボトムアップのプロセスを忠実にを行い、社会に貢献しながら利益拡大を図る企業を発掘・投資することにより、ファンドの成長を図っていききたいと思います。

(参考)主要株価指数等

指数	10月8日	10月7日	騰落率 (前日比)	騰落率 (前月末比)
東証株価指数(TOPIX)	899.01	977.61	-8.0%	-17.3%
日経平均株価	9,203.32	10,155.90	-9.4%	-18.3%
東証2部株価指数	1,923.20	2,037.52	-5.6%	-18.0%
日経ジャスダック指数	1,071.34	1,127.83	-5.0%	-16.3%
米国; S&P500種指数	996.23 (10/7)	1,056.89 (10/6)	-5.7%	-14.6%
為替相場 USD/円	99.90	102.95	-3.0%	-4.2%

ご留意事項については次のページをご参照下さい。

ご留意事項

- 投資信託は、株式及び公社債等値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって元本が保証されているものではありません。
- 投資信託は、預金保険の対象ではありません。投資信託を第一種金融商品取引業者以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、金融機関の預金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。
- 過去の運用成績は将来の運用結果を保証するものではありません。
- 投資信託の取得のお申し込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。

本資料は、投資信託及び証券投資一般に関する情報提供を目的としてYMRが作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、信頼性が高いとみなす情報等に基づいて作成しておりますが、その正確さを保証するものではなく、記載された情報を使用することにより被った損害を補償するものではありません。



株式会社ユキ・マネジメント・アンド・リサーチ



Yuki Management & Research Co.,Ltd.

株式会社ユキ・マネジメント・アンド・リサーチ

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第413号

加入協会:(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会